

＜貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係＞

【2019年12月末】

(単位:百万円)

CC2: 貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係			
項目	イ 公表貸借対照表	ハ 別紙様式第一号 (CC1)の 参照項目	ニ 付表参照番号
<b>(資産の部)</b>			
現金預け金	1,116,123		
買入金銭債権	1,688		
商品有価証券	106		5-a
金銭の信託	13,637		
有価証券	1,032,796		5-b
貸出金	2,588,199		5-c
外国為替	11,159		
その他資産	47,850		5-d
金融派生商品	815		5-e
有形固定資産	30,792		
建物	12,232		
土地	16,959		
建設仮勘定	29		
その他の有形固定資産	1,571		
無形固定資産	10,628	8+9	2
ソフトウェア	10,250		
のれん	50		
その他の無形固定資産	326		
繰延税金資産	-		3-a
支払承諾見返	18,711		
貸倒引当金	△ 42,666		
<b>資産の部合計</b>	<b>4,829,027</b>		
<b>(負債の部)</b>			
預金	3,559,700		
譲渡性預金	102,226		
コールマネー	710,940		
債券貸借取引受入担保金	128,290		
借入金	53		
外国為替	3		
信託勘定借	129		
その他負債	16,937		5-f
金融派生商品	1,264		5-g
退職給付引当金	9,613		
役員株式給付引当金	537		
睡眠預金払戻損失引当金	291		
ポイント引当金	152		
繰延税金負債	15,034		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,556		3-c
支払承諾	18,711		
<b>負債の部合計</b>	<b>4,564,180</b>		
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	26,673	1a	1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	167,966	2	1-c
自己株式	△ 3,014	1c	1-d
<b>株主資本合計</b>	<b>202,915</b>		
その他有価証券評価差額金	59,886		
繰延ヘッジ損益	△ 15	11	4
土地再評価差額金	2,060		
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>61,931</b>	<b>3</b>	
<b>純資産の部合計</b>	<b>264,847</b>		
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,829,027</b>		

・別紙様式第13号に基づき開示しております。

《付表》 単体

イ. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
資本金	26,673		1-a
資本剰余金	11,289		1-b
利益剰余金	167,966		1-c
自己株式	△ 3,014		1-d
株主資本合計	202,915		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	202,915	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	37,963		1a
うち、利益剰余金の額	167,966		2
うち、自己株式の額(△)	3,014		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

ロ. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
無形固定資産	10,628		2
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	50		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	10,577	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

ハ. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
繰延税金資産	-		3-a
繰延税金負債	15,034		3-b
再評価に係る繰延税金負債	1,556		3-c
その他の無形資産の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		75

## 二. 繰延ヘッジ損益

### (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 15		4

### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 15	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価換算差額等」として計上されているものを除いたもの	11

## ホ. 金融機関向け出資等の対象科目

### (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2019年12月	備考	参照番号
商品有価証券	106		5-a
有価証券	1,032,796	金融機関向け出資、劣後債含む	5-b
貸出金	2,588,199		5-c
その他資産	47,850	出資金等を含む	5-d
うち金融派生商品	815	金融派生商品はその他資産の内訳科目	5-e
その他負債	16,937	金融派生商品等を含む	5-f
うち金融派生商品	1,264	金融派生商品はその他負債の内訳科目	5-g

### (2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2019年12月	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	0		
普通株式等Tier1相当額	0		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	16,171		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	16,171	金融機関向け出資、劣後債等を含む	72
その他金融機関等 (10%超出資)	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	-		73